

日本マイクロモビリティ協会 安全対策について

2025.9

0：日本マイクロモビリティ協会のご紹介

2019年に設立された「マイクロモビリティ推進協議会」を発展的に改組し発足。

日本の交通課題を解決し、安全・安心な乗り物として電動マイクロモビリティを社会に普及させていくための活動を推進。

主要なシェアリング事業者に加え、損害保険会社やヘルメット事業者等のマイクロモビリティ関連企業が参画。（随時加入を受け付けていますので、関連する企業は加入検討願います。）

【活動内容】

- 電動マイクロモビリティの安全・安心な普及促進に向けた取組み
- 社会からの信頼性の向上に向けた取組み
- 健全な業界発展に向けた取組み
- 周遊性向上を通じた街の活性化や地域交通課題の解決に向けた取組み

などを通じ、誰もが快適に移動できる社会の実現を目指す。

【体制】

- 座長：神田佑亮（呉工業高等専門学校教授）
- 正会員
 - OpenStreet株式会社
 - 株式会社ドコモ・バイクシェア
 - ハセガワモビリティ株式会社
 - BRJ株式会社
 - Lime株式会社
 - 株式会社Luup
- 賛助会員
 - 東京海上日動火災保険株式会社
 - 三井住友海上火災保険株式会社
- オブザーバー会員
 - 株式会社オージーケーカブト
 - Nextway株式会社

1: 交通ルールへの周知徹底

利用者登録時、利用開始時、利用中、非利用時の各フェーズにおいて、利用者・被利用者に届くことを意識して交通ルールの周知を実施。
外国人向けにも、二段階右折など日本特有のルールを周知啓発。

【利用登録時】

- 交通安全テストのイラストの工夫、問題のランダム表示、内容の充実など
(協会加盟各社、今年5月以降順次)

【利用開始時】

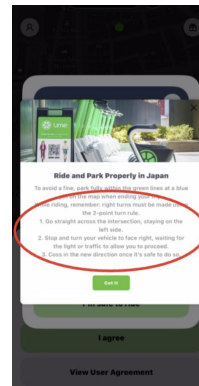
- 季節、時間帯を意識したポップ表示
(協会加盟各社、要請文を受けて対策強化)
- 進入してはいけないルートを事前にお知らせ
(Luup 今年4月から)
- 貸出ポートにおける目立つルール表示
(BRJ 24年9月から)
- 外国人向けに日本特有のルールをポップアップ表示で周知啓発
(Lime 24年8月から順次)



イラストによる交通ルールの理解促進



貸出ポートにおけるルール周知看板の設置



外国人向けのポップアップ
二段階右折を解説

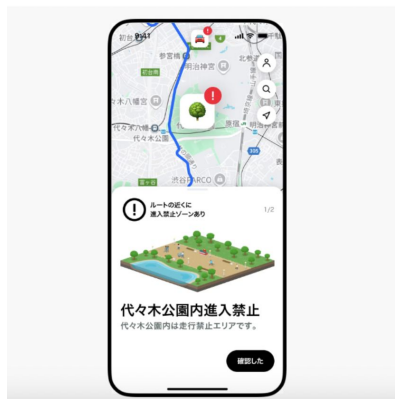
1: 交通ルールへの周知徹底

【利用中】

- 走行できないエリアをマップ上で表示
(Luup 今年4月から、BRJ 法施行から)
- 走行できないエリアに入った場合の出力ゼロ化
(BRJ 法施行から、Lime 24年9月から)
- 危険走行を検知した場合の警告、ペナルティ
(Luup 25年4月から)

【非利用時】

- 自治体、警察と連携した交通ルールチラシの配布や安全啓発イベントの実施
(協会、各社、施行から継続して実施。要請文を受けて今後も強化。)
- 様々な場所での安全講習会
 - 繁華街
 - 自治会・商店会
 - 学校(高校、大学)
 (協会、各社、施行から継続して実施。要請文を受けて今後も強化。)



走行禁止エリアの表示



高校での安全講習授業



警察とのルール周知チラシ配り



安全講習会

2: 飲酒運転対策

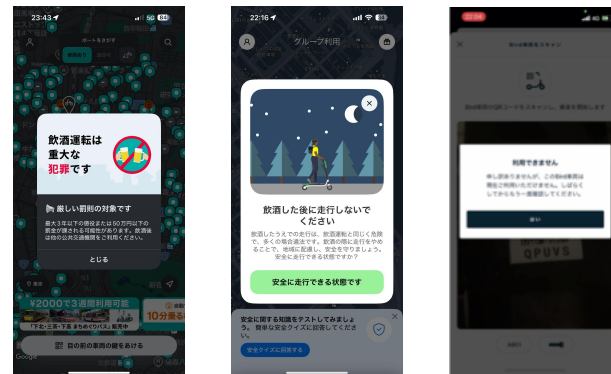
アプリ内啓発を各社強化、一部事業者では引き続き深夜帯の提供を停止。
一部ポートにおいて有人でのアルコール検査の実地検証を実施。

【アプリ内啓発】

- 22時以降に飲酒運転に関する警鐘をアプリ内で通知
(Lime, Luup 法施行から実施、要請文を受けて内容強化)
- 週末等に集中的かつ継続的にアプリ内ポップアップ表示
(Lime, Luup, DBS 法施行から実施、要請文を受けて頻度強化)

【アプリ外啓発】

- SNS(Xやノート等)での飲酒運転の禁止、危険性周知
(DBS、Luup 法施行から適宜実施)
- 飲酒運転撲滅を訴えるチラシ配り
(協会、各社 法施行から飲酒機会が増える時期等に実施)



22時以降に表示している飲酒運転禁止の警鐘表示

バイクシェアサービス【ドコモ】2025/04/03
本日「4月3日」は、「シェアサイクルの日」です。
／
春は歓迎会やお花見など飲酒の機会が増える季節になります。自転車での飲酒運転は罰則の対象となり、違反者は3年以下の懲役または50万円以下の罰金に科せられます。交通ルールを正しく守り安心・安全に自転車を利用しましょう。
#ドコモバイクシェア



Xでの飲酒運転禁止投稿



警視庁とともにチラシ配り

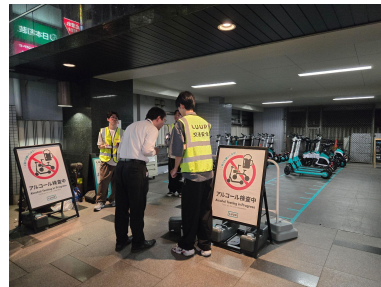
2: 飲酒運転対策

【乗車前の抑止】

- 一部ポートに警備員を配置し、乗車前の声掛けを実施
(Luup 2023年夏から飲酒が増える時期に重点実施)
- 一部ポートにてアルコール検知器を活用した乗車前の飲酒検知を検証
(Luup 2025年1月から実施)

【深夜、イベント時の提供停止】

- 22時～6時や24時～4時など、場所に応じて深夜時間帯のサービス提供を停止
(BRJ 法施行から実施、Lime, Luup 2023年からハロウィン、年末等に実施)

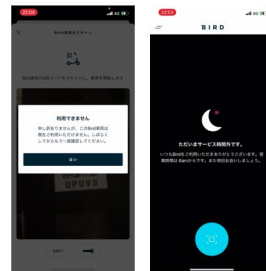


アルコール検知



ハロウィン時のポート利用停止

- 安全・安心を高めるため深夜営業を停止



深夜の飲酒運転や交通事故を抑制するため深夜営業を停止

安全性を確認しながら徐々に営業時間を拡大

- 【パターン①】 22:00～6:00を停止
- 【パターン②】 24:00～4:00を停止

3:ヘルメット着用対策

ヘルメット着用の効果を理解してもらえるよう各種啓発活動を継続。
 ヘルメット着用率向上にむけたアンケート調査を実施。
 ヘルメットを実際に使う機会を増やすため販売、貸出、プレゼント等を実施。

【各種啓発】

- アプリ内、ポート看板での啓発
- ヘルメット着用を訴えるチラシ配り
 （協会加盟各社、法施行から実施）

【警視庁と連携した啓発活動】

- 警視庁や都庁等のイベントへの協力
 （協会、各社 法施行から実施）

【アンケート調査の実施】

- ヘルメット着用率が低い要因を探り今後の対策を検討するためのアンケート調査を実施
 （今年9月以降実施）



アプリ内啓発の強化



ポート看板での啓発



ヘルメット着用促進イベント



3:ヘルメット着用対策

【着用インセンティブの付与】

- ヘルメット着用者の利用料割引
(Lime 2024年8月から)

【貸出(有人・無人)】

- 公営施設での有人貸出、ポートへのボックス設置による無人貸出を実施
(BRJ 2024年9月から、Luup 2024年秋ころから)

【プレゼントキャンペーン】

- 個社でヘルメットのプレゼントキャンペーンを実施
(Luup、DBS 法施行から実施)



ヘルメットプレゼント



ヘルメットの貸出(有人)



ヘルメットの貸出し(無人)